

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和06年01月29日

計画の名称	長野市市街地再開発事業等整備計画													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）									重点配分対象の該当	○			
交付対象	長野市													
計画の目標	本市の中心市街地は、長野駅と善光寺を結ぶ表参道（中央通り）を軸に都市機能が集積するエリアである。 近年、多くの建物が老朽化に伴う更新時期を迎え、低未利用地の増加も顕著であり、これらの有効活用による都市機能の充実が課題となっている。 このような中、長野駅周辺では、民間事業者による再開発事業等が実施・検討される等、市街地整備の機運が高まっており、官民連携によるまちづくりの重要性が高まっている状況にある。 本計画は、再開発事業等により都市機能更新や魅力ある都市空間の整備を行い、まちの賑わいを創出するとともに安全・安心なまちづくりを目指すものである。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		7,945	A	7,945	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)	(R7末)	(R9末)
1	全市人口に対する中心市街地の人口割合の増加			
	中心市街地の人口を調査し、全市人口に対する中心市街地の人口割合を算出する。 （中心市街地における市全人口の割合）＝（中心市街地人口）／（全市人口）	25％／10	25％／10	27％／10
2	市街地における歩行者・自転車通行量の減少を抑える。			
	市街地における歩行者・自転車通行量の調査をする。 調査地点①南千歳、末広町、長野銀座	59695人	59695人	59695人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	長野市	間接	民間	－	－	市街地再開発事業 （長野駅前B-1地区）	建物更新・敷地の共同化 1.1ha	長野市	■	■	■	■	■	7,921		－	
	A16-002	住宅	一般	長野市	直接	長野市	－	－	計画コーディネート業務 （長野銀座地区）	計画コーディネート業務 約2.0ha	長野市		■				24		－	
												小計						7,945		
											合計						7,945			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06	R07		
配分額 (a)	13	81	403		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	13	81	403		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	5		
支払済額 (e)	13	76	5		
翌年度繰越額 (f)	0	5	118		
うち未契約繰越額 (g)	0	5	118		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	285		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	6.17	98.77		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			事業進捗による事業費の変更		